

別紙1 機能要件【公開型GIS モデル仕様書】

要件定義				
機能分類体系			要件	
大項目	中項目	小項目		
共通事項	サービス提供環境	1	機器環境	利用者の操作機器環境 ・対応させる機器：WindowsPC、MacPC、Android、iPhone ・対応OS：Windows10以降、MacOSX以降、Android11以降、iOS14.8以降 ・対応ブラウザ：Google Chrome、Microsoft Edge(Chromium版)、Firefox、Safari (MacOS)：いずれも最新バージョンより3世代前まで ・管理者の操作機器環境：利用者側と同様（ただしWindowsPCのみ） ・JAVA、ActiveX、.NET Framework等のプログラムは必要としない。
		2	ネットワーク環境	利用者側、管理者側ともに、インターネット上で動作することとする。 インターネット上の通信経路については暗号化するものとする。 通信環境：公開型は市民利用前提のためインターネット側のみ。通信速度10Mbps以上（推奨50Mbps以上）
		3	データ管理	週1回フルバックアップ、その他6日間は差分をバックアップのうえ、いずれもバックアップデータを3週間分保存することとする。
		4	サービス提供時間	原則、24時間365日利用可能とすることとする。
	ライセンス数	5	管理者側ライセンス	管理者ユーザアカウントは3アカウント以上とする。一般ユーザアカウントは10アカウント以上を提供すること。
	デザイン・操作性	6	デザイン	表示画面上の項目配置や色使い等、誰もが利用しやすいユニバーサルなデザインであること。
		7	操作性	利用者およびサービスを提供する管理者双方にとって、わかりやすく、操作性が高く、効率的な運用が可能であること。
	情報セキュリティ	8	システムログ	エラー情報の把握やUI/UXの改善に必要なログ情報を取得すること。
		9	アクセス・操作ログ	管理システムのアクセスログ・操作ログを取得できること。
		10	不正プログラム対策	システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境においては、コンピュータウイルス等不正プログラムの侵入や外部からの不正アクセスが起きないよう対策を講じるとともに、それら対策で用いるソフトウェアは常に最新の状態に保つこと。
	11		システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境で用いるOSやソフトウェアは、不正プログラム対策に係るパッチやバージョンアップなど適宜実施できる環境を準備すること。	
	サービス終了時・契約満了時等の対応	12	保有データの提供	発注者が登録した情報のうち、発注者の情報管理権限を有する情報については、全て抽出し発注者に提供することとする。
		13	保有データの消去等	サービスを終了若しくはサービス利用契約終了後は、保有データの提供ののち、速やかにシステムから消去すること、消去においては、復元不可能な状態にする。
	利用規約等	14	利用規約への同意	利用者に利用規約の内容を提示し、確認（同意）をとる機能を有すること。
	問合せ機能	15	—	問合せ方法に関する情報が掲載できること。
	統計機能	16	—	システム・サービスの運用状況や利用状況を定期又は任意の時点で集計する機能 例：延べ利用回数、Webページビュー数、機能毎の利用数など
	関係法規制への対応	17	—	サービスの稼働、運用・提供に係る関係法規制を遵守するとともに、常に最新動向を把握し、適宜必要な見直し・改善を実施すること
	著作権	18	—	（必要な場合） ・第三者が権利を有している画像等を使用する場合は、事前に権利者から二次利用を含めた使用の許諾を得た上で、必要となる一切の手続き及び使用料の負担等は受託者が行うこと。
資格管理	管理側アカウント管理	19	管理情報	職員用アカウントを登録できること。
		20	アカウント設定方法・認証方法	登録できるユーザー数は無制限であること。
		21		管理者によるパスワードのリセット（又は再設定）ができること。

別紙1 機能要件【公開型GIS モデル仕様書】

要件定義					
機能分類体系			要件		
大項目	中項目	小項目			
■ 類型毎に異なる機能要件					
基本条件	地図の種類・ライセンス	22		システムで使用する地図は公共施設や、商業施設等の位置が適切に配置され視覚的に分かりやすい案内地図や航空写真、地形図等を背景図として利用できるものとする。必要なライセンス数は無制限とする。	
利用者向け機能	トップページ	23	トップページ等	利用者向けトップページを設置すること。 トップページで表示したい内容については、発注者と協議の上決定するものとする。	
		24		利用者に市区町村のサービスであることが伝わりやすい工夫がされていること。 (例) 自治体のキャラクター画像や記章等を設定する。	
地図表示機能	地図表示機能	25	背景図	地形図、航空写真、背景用民間地図等を背景図として表示できること。また、複数の背景図の切り替えができること。	
		26		地形図、背景用民間地図等の元データがベクタレイヤの背景図については、タイル画像化して表示できること。	
		27	凡例機能	表示中のアイコン等に対する凡例を表示し、表示・非表示の切り替えができること。	
		28	地図表示	表示デバイスの位置情報を利用し、現在地を表示できること。	
		29		表示画面中心に中心を表すマークの表示・非表示切替ができること。	
		30		表示中の地図縮尺に対応したスケールバーを表示できること。	
		31		異なる施設情報、地図コンテンツ及び背景図を選択した2種類の地図を同一画面内に並べて表示できること。	
		32		並べて表示した地図について、拡大縮小や移動等の操作を連動できること。	
		33		施設情報や地図コンテンツと背景図を重ね合わせて地図に表示できること。	
		34		背景図に対し、アイコンなどの表示項目の透過度が設定可能であること。	
		35		表示している地図の内容を表示できるURLを表示できること。	
		36		索引図表示	表示中の地図範囲を示した索引図を表示できること。また、索引図の表示・非表示の切り替えができること。
		37			索引図で指定した場所に地図表示を移動できること。
		38	主題情報・シンボル情報	図形情報に対応するポイント（点）、ライン（線）、ポリゴン（面）を表示できる。	
		39		図形（アイコンシンボル、線、面）の表示設定は、複数色、複数種類から選択できる。	
		40		点レイヤと属性情報で構成されるシンボル情報を表示できること。また、点レイヤはアイコンとして表示できること。	
		41		アイコンはシステム標準のものを用意し、追加できること。	
		42		属性情報の値に従い、ラベルを地図上に表示できる。	
		43		属性情報の値（角度）に従い、ラベルやアイコンを回転してを地図上に表示できる。	
		44		縮尺に応じて、アイコンのサイズや形状等を変更せず、画面上で一定のサイズで表示できること。 また、ラベルやアイコンは、縮尺に応じて非表示にできること。非表示とする縮尺は、アイコンごとに設定できること。	
		45		関連ファイル	施設情報や地図コンテンツに関連ファイルを設定できること。
		46		アイコン、線レイヤ及び面レイヤをクリックすることにより、関連ファイルを表示できること。	
		47		画像ファイルについては、ダウンロードしなくとも画面上に直接画像を表示できること。	
		48	拡大縮小	表示地図の縮尺を一定割合で拡大・縮小できること。	
49	表示地図領域内でマウス操作により矩形領域を指定し拡大できること。				
50	レイヤごとに、表示する縮尺範囲を指定できること。				
51	マウスホイールの操作により地図を拡大・縮小できること。				
52	移動	マウス操作により表示地図の任意の箇所1点を指定し、指定した箇所を画面の中心に表示できること。			
53		画面上に表示されるボタン等により、地図を任意の方向に一定割合で移動できること。			
54		マウス操作により地図をつかんだようにして移動できること。			
レイヤ管理等	レイヤ表示等	55		線レイヤ及び面レイヤと属性情報で構成される地図コンテンツを表示できること。	
		56		レイヤ単位及び分類単位で表示・非表示の切り替えができる。	

別紙1 機能要件【公開型GIS モデル仕様書】

要件定義					
機能分類体系			要件		
大項目	中項目	小項目			
	属性機能	57	属性情報設定	テキスト情報などを属性情報としてアイコン、線レイヤ及び面レイヤと関連付けて設定できること。	
		58	属性情報表示	地図上のアイコン等を選択することで、属性情報を表示できること。	
		59	属性一覧	地図上の地物の属性一覧を表示できること。	
		60	属性検索	属性一覧画面から地物を検索できること。	
		61	属性データ型	属性情報として以下のデータ型を設定できること。 数値、文字列、URL	
		62		URLについてはハイパーリンクとして表示できること。	
	検索機能	63	住所検索	住所情報による地図検索ができること。 住所の表記は、全角、半角および英数字、漢数字、日本語表記、「一」「ー」（長音）による表示等、想定される住所表記に対して対応できる。	
			64	住所検索	住所情報による地図検索ができること。
		65	目標物検索	目標物による地図検索ができること。 キーワード入力による地図検索ができること。キーワードは文字の部分一致で検索できること。	
			66	目標物検索	リスト選択による地図検索ができること。
		67	目標物検索	リスト選択による地図検索ができること。	
		68	ルート検索	2地点間の最短経路を検索し、地図上に経路及び距離を表示できる。	
	印刷・出力	69	印刷	画面に表示した地図や施設情報、地図コンテンツを印刷できること。属性情報や凡例をあわせて印刷できること。 都市計画等一部の地図コンテンツについて、印刷する際の縮尺を予め指定したものに固定できること。 コピーライトや利用上の注意等、定型文を合わせて印刷できること。	
			70	印刷	画面に表示した地図や施設情報、地図コンテンツを画像ファイルとして出力できること。
			71	印刷	画面に表示した地図や施設情報、地図コンテンツを画像ファイルとして出力できること。
		72	データ出力	画面に表示した地図や施設情報、地図コンテンツを画像ファイルとして出力できること。	
		73	計測	計測	マウス操作により選択した距離、面積の計測が地図上で行えること。
		74		計測	距離及び面積の計測中に縮尺の変更やスクロールができる。
		75		計測	計測結果が表示されている状態で、印刷や地図の画像を保存できること。
	作図機能	76	作図	地図上に一時的な図形（点・線・面等）を作成できること。 一時的な図形を含めて印刷・画像出力できること。	
			77	作図	地図上に一時的な図形（点・線・面等）を作成できること。 一時的な図形を含めて印刷・画像出力できること。
スマートフォン対応	78	表示	スマートフォンに最適化された画面表示ができること。ピンチイン、ピンチアウト、ドラッグなどスマートフォンの操作により地図操作を直感的に行えること。		
管理機能	お知らせ機能	79	お知らせ、新着情報の表示	新着情報や問い合わせ先等の情報を登録でき、トップ画面等利用者にわかりやすい位置に表示できること。	
	公開管理	80	公開データ登録	公開データの登録については、以下の点に留意し要件を決定することとする。 データの種類や情報更新の頻度等の指定、公開承認や公開期間等の指定については、発注者と協議の上決定するものとする。 ○ 統合型GISとの連携して公開型GISで公開できるものとし、非公開、公開については、発注者と協議するものとする。	

別紙2 機能要件【統合型GIS 機能一覧】

要件定義				
機能分類体系			要件	
大項目	中項目	小項目		
■基本要件				
地図	表示	1	レイヤーの表示	レイヤーを地図上に表示する
		2	レイヤーの解放	凡例上のレイヤー一覧からレイヤーを削除する
		3	マップの表示	マップを地図上に表示する
		4	表示／非表示の切替	マップ、レイヤーの表示／非表示を切り替える
		5	複数画面表示	複数の画面で地図を表示する
		6	複数画面の入れ替え	複数の地図画面のうち2つを選択し、位置を入れ替える
		7	複数地図の同期	複数の画面で同じ位置を表示する
		8	レイヤー一覧凡例表示	レイヤー一覧と凡例を表示する
		9	レイヤー表示順の変更	画面に表示しているレイヤーの順番を変更する
		10	透過率設定	画面に表示しているレイヤーの透過率を設定する
		11	背景のトーン色指定	グレースケールなど背景のトーン色を指定する
		12	コピーライト表示	地図の著作権等を表示する
		13	中心位置表示	地図の中心座標を表示する
		14	マウス座標表示	マウス位置の座標を表示する
		15	経緯度による座標表示	地図の測地系とは別の測地系でマウス位置や中心座標を表示する
		16	ズームバー表示	ズームバーを表示する
		17	スケールバー表示	表示中の地図縮尺に対応したスケールバーを表示する
		18	ログインユーザー表示	ログインユーザー名を表示する
	移動	19	定率移動	表示地図を任意の方向に一定割合で移動させる
		20	ドラッグ移動	マウス操作により地図をつかんだようにして移動する
		21	フリースクロール移動	地図を任意方向に連続移動する
		22	戻る	1つ前の表示範囲に戻る
		23	進む	前の表示範囲の戻したときに戻す前の表示範囲に進む
		24	ホーム	プロジェクトの初期表示位置を表示する
	場所移動	25	住所検索	町名や地番を選択し、対象住所の位置を地図表示する
		26	地番検索	地番を選択し、対象住所の位置を地図表示する
		27	目標物検索	目標物名を選択して対象目標物の位置を地図表示する
		28	アドレスマッチングによる場所移動	入力された住所文字列でアドレスマッチングを行った結果で位置を移動する
		29	クイック検索（住所）	住所文字列を入力し、対象の位置を地図表示する
		30	クイック検索（地番）	地番文字列を入力し、対象の位置を地図表示する
		31	クイック検索（目標物）	目標物文字列を入力し、対象の位置を地図表示する
		32	クイック検索（平面座標）	指定した平面座標を中心に地図を画面表示する
		33	クイック検索（緯度経度（10進））	指定した緯度経度（10進標記）を中心に地図を画面表示する
		34	クイック検索（緯度経度（60進））	指定した緯度経度（60進標記）を中心に地図を画面表示する
		35	50音かな検索	町字をかな入力して検索する
		36	ブックマーク	名称を付けて特定の位置を登録し、登録したものを呼び出すことで移動する
	拡大／縮小	37	定率拡大／縮小	表示地図の縮尺を一定割合で拡大・縮小する
		38	指定範囲拡大／縮小	表示地図領域内で矩形領域を指定し拡大する
		39	連続ズーム	表示地図をマウスホイール操作により連続的に拡大・縮小する
		40	縮尺指定	リストから選択または入力した縮尺で地図を画面表示する
		41	虫眼鏡機能	地図縮尺を変更せずに、地図の一部分を拡大表示する
		42	全域表示	地図画面上に表示されているレイヤー全体を表示する

別紙2 機能要件【統合型GIS 機能一覧】

要件定義						
機能分類体系			要件			
大項目	中項目	小項目				
■基本要件						
		43	レイヤー範囲表示	指定するレイヤーの範囲を地図画面に表示する		
	回転	44	回転角度入力	回転表示させる角度をキー入力する		
		45	自由回転	表示中の地図を回転する		
		索引図	46	複数索引図の設定	複数の索引図を設定する	
	47		メイン地図の領域表示	全体図（索引図）上に、メイン地図画面の表示領域を示す		
	48		メイン地図との同期	メイン地図の動きと同期して、メイン地図の領域枠を移動、拡大縮小する		
	メモ	49	メモ表示	メモレイヤーを読み込み、表示する		
		50	メモの編集、保存	メモレイヤーの編集内容（図形の登録、更新）を保存する		
		51	メモの終了	メモの編集モードを終了する		
データ管理	レイヤー管理	52	新規レイヤー作成	レイヤー名、データソース名、属性の種類を指定し、レイヤーを登録する		
		53	レイヤーの削除	作成したレイヤーを削除する		
		54	レイヤーの権限設定	レイヤーに対して、編集・印刷・出力の権限を指定する		
		55	共有レベルの設定	レイヤーの共有レベル（全体公開、グループ公開、マイレイヤー）を指定する		
		56	レイヤーのオーナー設定	レイヤーの所有者を設定する		
		57	レイヤー名の変更	作成済みのレイヤーの名称を変更する		
		58	テーブルの再定義	レイヤーの属性定義を変更する		
		59	エイリアスの設定	フィールド名に別名を設定する		
		60	外部テーブルの関連付け	指定したレイヤーに外部属性データを関連付ける		
		61	ファイリング設定	レイヤーに対してファイリング対象にするかどうかの設定をする		
		62	メタ情報表示	クリアリングハウスのようにメタ情報を表示、更新する		
		63	メタ情報検索	メタ情報を使ってレイヤーを検索する		
			ファイリング	64	ファイリングデータの参照	図形データに対して関連づけられているファイルを参照する
				65	ファイリングデータの登録	図形データに対して任意ファイルに関連づける
		66		ファイリングデータの検索	ファイル名、ファイルサイズ、更新日時などの条件でファイルを検索する	
		シンボル/ラベル設定	67	単一シンボル	単一の線種、線色、塗りつぶし色等のシンボル設定をする	
			68	個別値シンボル	属性値ごとにシンボルを設定してレイヤーを表示する	
			69	ランキングシンボル	属性値でカテゴリ分けし、カテゴリごとにシンボルを設定してレイヤーを表示する	
			70	シンボル非表示	シンボルを表示しない設定	
			71	画像シンボル設定	画像ファイルをレイヤーのシンボルとして設定する	
			72	単一ラベル	単一の文字種、文字色等のラベル設定を行う	
			73	個別値ラベル	属性値ごとにラベルを設定してレイヤーを表示する	
			74	ランキングラベル	属性値でカテゴリ分けし、カテゴリごとにラベルを設定表示する	
			75	段ラベル	ラベルを複数行表示する	
			76	ラベル非表示	ラベルを表示しない設定	
			77	棒グラフ	属性値を用いて棒グラフを作成し、レイヤー表示する	
			78	円グラフ	属性値を用いて円グラフを作成し、レイヤー表示する	
			79	クロスランキング	二つフィールドの値を組み合わせでシンボルを設定して表示する	
			80	表示縮尺の設定	シンボルやラベルを表示する縮尺範囲を指定する	
		81	シンボル/ラベル変更の保存	シンボル/ラベルの設定変更をレイヤーセットファイルに保存する		

別紙2 機能要件【統合型GIS 機能一覧】

要件定義				
機能分類体系			要件	
大項目	中項目	小項目		
■基本要件				
	グループレイヤー管理	82	シンボル/ラベル変更の破棄	シンボル/ラベルの設定変更を破棄する
		83	シンボル/ラベル変更の適用	シンボル/ラベルの設定変更を保存せずに反映する
		84	シンボル/ラベルの一括変更	グループレイヤー単位でシンボル/ラベル設定を一括変更する
		85	作成	複数のレイヤーをグループ化して保存する
		86	読み込み	グループレイヤーを読み込み、表示する
		87	上書き保存	グループレイヤーの変更を保存する
		88	削除	作成したグループレイヤーを削除する
		89	共有レベルの設定	グループレイヤーの共有レベル（全体公開、グループ公開、マイレイヤー）を指定する
		マップ管理	90	作成
	91		上書き保存	マップの変更を保存する
	92		読み込み	マップを読み込み、表示する
	93		削除	作成したマップを削除する
	94		共有レベルの設定	マップの共有レベル（全体公開、グループ公開、マイマップ）を指定する
	プロジェクト管理	95	作成	複数のマップやグループレイヤー、レイヤーの組み合わせを表示縮尺、中心座標ともに保存する
		96	上書き保存	プロジェクトの変更を保存する
		97	読み込み	事前に登録されているプロジェクトを呼び出す事で、瞬時に多数のレイヤーのON/OFFを切り替える
		98	削除	作成したプロジェクトを削除する
		99	図式の保存	レイヤーのシンボル設定とは別に、プロジェクト独自のシンボル設定を保存する
		100	共有レベルの設定	プロジェクトに対する共有レベルを設定する（全体公開、グループ公開、マイプロジェクト）
		101	初期表示プロジェクトの設定	ログイン時に読み込むプロジェクトを指定する
	検索	個別属性表示	102	属性照会
103			吹き出し情報表示	地図画面上でクリックした地物の属性を吹き出しの形状で表示する
104			重なった図形から特定	図形が複数重なっている場合に、図形のIDを使って属性照会対象を選択する
空間検索		105	空間検索	マウス操作により対象領域を指定し、領域内に含まれた地物の属性を表示する（対象領域の指定は、既存図形・新規入力（多角形・円・点・線）から選択可能）
		106	検索の追加、絞込み	空間検索や属性検索からの検索結果一覧からさらに検索する追加、削除、排他の3種類が可能
		107	多重円検索	半径と中心位置を指定して多重円を作成し、その領域に含まれる地物を検索する
		108	複数円検索	ドラッグで複数の円を作成し、その領域に含まれる地物を検索する
属性検索		109	属性検索	検索条件を設定して属性データを検索し表示する
		110	検索条件の抽出	検索しようとするデータ項目にどのようなデータが格納されているかをコンボボックスに表示する
		111	検索条件の保存	作成した検索条件を保存する
		112	特定属性検索	保存した検索条件を読み出して検索を行う
		113	あいまい検索	表示しているレイヤーすべてに対して同時にキーワード検索を行い、キーワードが含まれるレイヤーとそれが含まれる項目名と件数を表示し、さらに絞込み検索をする
		114	検索結果の絞込み	検索結果を対象として属性検索をする

別紙2 機能要件【統合型GIS 機能一覧】

要件定義				
機能分類体系			要件	
大項目	中項目	小項目		
■基本要件				
	レイヤー検索	115	検索結果の消去	検索結果の色塗りおよび属性一覧の内容を消去する
		116	レイヤー検索	選択された検索レイヤーの図形と重なる図形を検索する
		117	レイヤー全検索	検索レイヤーの全図形について重なる図形を検索する
		118	レイヤー解析	2つのレイヤーを重ね合わせ、重なる（または重ならない）図形を検索する
	属性一覧	119	レイヤーの属性表示	検索された、またはすべてのレイヤーの属性を一覧表に表示する
		120	検索結果の強調表示	検索された属性情報に対応する地物を強調表示する
		121	選択範囲表示	検索結果の属性一覧で選択された属性情報に対応する地物を地図表示する
		122	並べ替え	検索結果の属性一覧を昇順もしくは降順に並べ替え表示をする
		123	属性一括更新	指定した属性項目について、属性一覧上に表示されている全行を一括で更新する
		124	属性照会	属性一覧上で選択された属性情報を単票形式で表示する
		125	属性編集	単票形式で表示した属性の内容を編集する
		126	属性編集補助	リストやカレンダーによる入力補助
		127	レコードの削除	属性一覧からレコードを削除する
		128	選択図形のみ表示	属性一覧で選択した図形のみ表示する
		129	レイヤーの複製	属性一覧に表示中のデータを別レイヤーもしくは既存のレイヤーに複製する
		130	表示項目の選択	属性一覧に表示する項目を設定する
		131	項目集計	検索された属性データを利用して小計・件数などの集計、集計結果のCSVファイル出力
		132	クロス集計	検索された属性データを利用して小計・件数などのクロス集計、集計結果のCSVファイル出力
	133	フィールド演算	2つのフィールド間の演算を行い、別フィールドに結果を演算結果を格納する	
	134	レコードの削除	検索結果一覧からレコードを削除する	
印刷	印刷	135	印刷	地図や凡例のなどが表示されたレイアウトファイルをダウンロードする
		136	PDF印刷	PDFファイルで出力する
		137	プレビュー	印刷結果をあらかじめ画面上で確認する
		138	アドバンスド印刷	面表示した地図に印刷枠を複数配置してまとめて印刷する
		139	ライン指定による印刷枠設定	アドバンスド印刷で選択されたライン図形にそって印刷枠を複数配置する
		140	連続印刷	選択された複数の属性とそれに対応する図形を1レコード単位で連続して出力する
		141	図郭印刷	図郭地図上で選択された図郭範囲だけ印刷する
		142	ブラウザ印刷	ブラウザによる簡易的な印刷機能（A3以上は非対応）
		143	複数マップ印刷	ひとつの印刷レイアウトに、複数の地図範囲を配置して出力できる
		144	ジョブ印刷	印刷ジョブとして登録し、順次実行されたものをダウンロードする
		145	印刷縮尺の指定	印刷する地図縮尺を指定する
		146	印刷レイアウト	印刷レイアウトをあらかじめ登録できる
		147	印刷レイアウト編集	ブラウザ印刷のレイアウトを作成、編集する
		148	整飾	画面上で印刷レイアウトを編集する
		149	フッター出力	印刷する地図に凡例、タイトル、方位シンボル、スケールバー等を配置する

別紙2 機能要件【統合型GIS 機能一覧】

要件定義			
機能分類体系			要件
大項目	中項目	小項目	
■基本要件			
		150	セキュリティテキスト 印刷結果にあらかじめ設定した注意文を出力する
		151	地図の中心位置の属性表示 地図の中心位置から属性を取得し、指定したテキストボックスに出力する
		152	地図の中心座標表示 地図の中心座標を印刷結果に表示する
		153	属性出力 印刷レイアウトに単票もしくは一覧形式で属性情報を出力する
		154	属性一覧の出力 属性一覧の内容を印刷レイアウトの別シートに出力する
		155	座標値印刷 選択されたポリゴン図形をレイアウトの中心に配置し、頂点のX、Y座標値の一覧付きで出力する
出力	ファイル出力	156	画像エクスポート 表示中の地図画面を画像ファイルとして出力する
		157	CSVエクスポート 検索等により表示された属性データをCSVファイル形式で出力しダウンロードする
		158	位置情報付きCSVエクスポート 検索等により表示された属性データを座標情報（XYまたは緯度経度）付きでCSVファイル形式で出力しダウンロードする
		159	一括CSVエクスポート 属性一覧に表示された複数レイヤーの属性情報を一括でCSV形式のファイルに出力する
		160	SHAPEエクスポート 検索等により表示された図形データをSHAPE形式で出力する
		161	GMLエクスポート 検索等により表示された図形データをGML形式で出力する
		162	SIMAエクスポート 検索等により表示された図形データをSIMA形式で出力する
		163	DXF/DWGエクスポート 検索等により表示された図形データをDXF/DWG形式で出力する
		164	DXF/DWGエクスポート（複数レイヤー） 検索等により表示された複数レイヤーの図形データをDXF/DWG形式で出力する
		165	KMLエクスポート 検索等により表示された図形データをKML形式で出力する
		166	GPXエクスポート 検索等により表示された図形データをGPX形式で出力する
		167	GeoJSONエクスポート 検索等により表示された図形データをGeoJSON形式で出力する
		168	SFCエクスポート 検索等により表示された図形データをSFC形式で出力する
入力	ファイル入力	169	CSVインポート CSVファイルを外部属性テーブルとしてインポートする
		170	位置情報付きCSVインポート 位置情報が入力されているCSVファイルをインポートし、ポイントレイヤーを生成する 位置情報は以下の3形式に対応 1) 住所（アドレスマッチング） 2) XY座標 3) 緯度経度
		171	一括CSVインポート 複数のCSVファイルを格納したZIPファイルでレイヤーの一括登録・更新をする
		172	SHAPEインポート SHAPEファイルをインポートする
		173	一括SHAPEインポート 複数のSHAPEファイルを格納したZIPファイルでレイヤーの一括登録・更新をする
		174	GMLインポート GMLファイルをインポートする
		175	SIMAインポート SIMAファイルをインポートする
		176	DXF/DWGインポート DXF/DWGファイルをインポートする
		177	KMLインポート KMLファイルをインポートする
		178	GPXインポート GPXファイルをインポートする
		179	GeoJSONインポート GeoJSONファイルをインポートする
		180	SFCインポート SFCファイルをインポートする
		181	新規レイヤー／テーブル作成 各データのインポート時に新規レイヤー／テーブルを作成する
		182	既存レイヤー／テーブルに追加 各データのインポート時に既存レイヤー／テーブルにデータを追加する

別紙2 機能要件【統合型GIS 機能一覧】

要件定義				
機能分類体系			要件	
大項目	中項目	小項目		
■基本要件				
		183	既存レイヤー／テーブルを入替	各データのインポート時に既存レイヤー／テーブルのデータと入れ替える
		184	インポート時の投影変換	座標を投影変換しながらインポートする 対象はSHAPE、CSV（経緯度）のみ
		185	属性更新	インポートしたCSVファイルの内容でレイヤーの属性を更新する
		186	外部属性更新	インポートしたCSVファイルの内容で外部テーブルの内容を更新する
		187	Exifファイルのインポート	インポートした画像ファイルのExif情報から座標位置の追加と画像のファイルリングを行う
		188	地図上への画像貼り付け	座標を指定して画像ファイルを地図上に貼り付ける
		189	地図上へのGeoTIFF画像貼り付け	GeoTIFFの持つ位置情報をもとに、座標が一致する地図上に画像を貼り付ける
計測	計測	190	距離計測	地図上でマウスクリックにより指定した多点間の距離を表示する
		191	面積計測	地図上でマウスクリックにより指定した多角形の内積と周長を表示する
		192	図形計測	選択された図形の距離や面積を表示する
		193	角度計測	マウスで入力した2本のライン間の角度を表示する
		194	円計測	マウスで入力した円の面積と周長を表示する
		195	同心円計測	同心円を作成して面積や周長を表示する
		196	指定円内の図形計測	マウスで入力した円内に含まれる図形の距離や面積を表示する
		197	スナップ	指定したレイヤーの図形に対してスナップしながら計測図形を入力する
		198	スナップ設定	スナップ対象レイヤー、スナップ範囲などスナップの条件を設定する
		199	計測結果の削除	計測結果の表示を消去する
		200	計測結果の座標表示	計測図形の頂点の座標をリスト表示する
		201	集計	計測した結果を集計する
		202	エクスポート	計測結果をKML形式でエクスポートする
編集	図形編集	203	編集の保存	図形編集した内容を保存する
		204	編集のキャンセル	図形編集した内容を破棄する
		205	図形の追加	地図上にマウスでポイント、ライン、ポリゴン図形追加する
		206	図形の削除	選択された図形を削除する
		207	図形の移動	選択された図形を移動する
		208	図形の複製	選択された図形をコピーする
		209	図形の形状変更	作成済みの図形の形状を変更する
		210	図形の回転	選択された図形を回転する
		211	図形の拡大／縮小	選択された図形を拡大、縮小する
		212	図形の属性編集	選択された図形の属性値を編集する
		213	矩形の作成	地図上で矩形の対角線をクリックし、矩形を作図する。
		214	円の追加	地図上でマウスクリックとドラッグにより円を作図する
		215	半径を指定した円の追加	マウスで中心位置を指定し、半径を数値入力して円を作図する
		216	円弧の作成	「中心座標」、「半径」、「近似円頂点数」、「方向角」、「内角」を指定して円弧を作成する
		217	扇形の作成	「中心座標」、「半径」、「近似円頂点数」、「方向角」、「内角」を指定して扇形を作成する
		218	垂線の作成	選択された線分に対して垂直な線分を生成する
		219	平行線の作成	選択された線分と平行な線分を生成する
		220	補助点を使った入力	図形入力時の補助となる点を座標を指定して入力する

別紙2 機能要件【統合型GIS 機能一覧】

要件定義					
機能分類体系			要件		
大項目	中項目	小項目			
■基本要件					
		221	線分作成	始点からの角度と長さを指定して線分を入力する	
		222	ライン均等分割	線分を指定された数で均等に分割する	
		223	中心線の作成	入力された複数の線分の中点を結ぶ線分を生成する	
		224	スナップ編集	指定されたレイヤーの図形に対してスナップしながら編集する	
		225	スナップ設定	スナップ対象レイヤー、スナップ範囲などスナップの条件を設定する	
		226	トポロジ編集	隣接するポリゴンについて、共有する頂点を移動することで両方の図形を同時に更新する	
		227	重なった図形から特定	図形が複数重なっている場合に、図形のIDを使って編集対象を選択する	
		228	バッファ作成	属性一覧上に表示されている図形に対して一括でバッファを発生する	
	高度な図形編集	229	正方形メッシュ追加	指定した座標を開始点として、任意の大きさと角度でn×mマスの正方形メッシュを作図できる	
		230	ポイント→ポリゴン/ライン変換	ポイントデータを、ポリゴンデータ、ラインデータに変換できる	
		231	一括バッファ作成	空間検索等で検索された複数の図形に対して一括でバッファ図形を生成する	
		232	分割	選択された図形をマウスで分割線を入力して分割する	
		233	結合	選択された2つの図形を合成する	
		234	くり抜き	選択した図形をマウスで入力した図形でくり抜く	
		235	空間結合	検索レイヤーの図形に重なる対象レイヤーの図形に対して、検索レイヤーの属性値を結合する	
		236	図形コピー・移動	2つの異なるレイヤー間で図形のコピーや移動をする	
		237	面重心から点レイヤー変換	空間検索等で検索された複数のポリゴン図形に対して重心にポイントを生成し、新規レイヤーまたは既存レイヤーに登録する	
		238	空間結合	ポイントレイヤーとポリゴンレイヤーを重ね合わせ、位置が重なる図形について、ポイントレイヤー側にポリゴンレイヤーの属性情報を結合する	
	239	切りぬき	指定したポリゴンレイヤーと重なる図形を切り抜き、新規レイヤーとして作成する		
	ファイリング	240	ファイリング登録	新規図形登録時または図形編集時に任意ファイルに関連づける	
		241	ファイリング削除	登録されたファイリングデータを削除する	
		242	ダウンロード	登録されたファイリングデータをダウンロードする	
		243	サムネイル表示	登録されたファイリングデータをサムネイルで表示する	
	簡易作図	244	図形入力	レイヤーを指定せず、一時的な図形（点、線、面、文字）を入力する	
		245	入力図形の消去	入力した簡易図形の一括消去	
	ポータル機能	検索	246	レイヤーの検索	キーワード、オーナー、作成日、共有レベルでレイヤーを検索する
			247	グループレイヤーの検索	キーワード、オーナー、作成日、共有レベルでグループレイヤーを検索する
			248	マップの検索	キーワード、オーナー、作成日、共有レベルでマップを検索する
申請		249	共有申請	レイヤーのオーナーに参照・編集・出力・印刷権限の追加を申請する	
		250	申請の受理、却下	共有申請された内容を確認し、受理または却下する	
その他		251	お知らせの確認	ユーザーへのお知らせを表示する	
		252	サポートサイト表示	サポートサイトの記事へのリンクを表示する	
		253	マニュアル表示	オンラインマニュアルへのリンクを表示する	
各種設定		254	住所辞書選択	複数住所辞書がセットされている場合、利用する住所辞書を指定する	
	255	マッチングレベル設定	アドレスマッチング時の制限レベルと希望レベルの初期設定をする		
	256	お知らせ表示設定	ログイン時に設定されたお知らせを表示する		

別紙2 機能要件【統合型GIS 機能一覧】

要件定義				
機能分類体系				要件
大項目	中項目	小項目		
■基本要件				
サポート		257	ヘルプ	ヘルプを表示する
		258	サポートサイト	サポートサイトを表示する
		259	バージョン情報	システム情報等を表示する
オプション		260	二点間経路探索	ユーザが地図上で指定した2点間の最短経路を探索して表示する
		261	最適経路探索	ユーザが地図上で指定した複数点間の最適経路を探索して表示する

別紙3 機能要件【固定資産管理GIS 機能一覧】

要件定義			
機能分類体系			要件
大項目	中項目	小項目	
■基本要件			
固定資産機能	土地機能	1 分筆	筆を分筆する機能
		2 合筆	筆を合筆する機能
		3 土地追加	新しく筆を入力する機能
		4 土地編集	選択した図形の位置や形状を編集・削除する機能
	家屋機能	5 家屋追加	家屋形状を入力する機能
		6 家屋編集	選択した図形の位置や形状を編集・削除する機能
		7 分棟	既存の家屋形状を分棟する機能
		8 合棟	分割した家屋形状を合棟する機能
		9 記号追加	家屋記号を入力する機能
	画地機能	10 画地認定	土地を選択して画地認定する機能、マウス作画により画地形状を入力する機能
		11 画地計測	路線、間口を指定し、画地条件を計測する機能
		12 評価分割	1筆の土地を利用状況等により分割を行う機能
		13 評価統合	評価分割された土地を統合する機能
	補助点機能	14 補助点入力機能	交点、延長等による補助点の入力
		15 座標入力機能	座標入力により補助点を作成する機能
		16 補助点クリア機能	入力した補助点をクリア（削除）する機能
	測量図機能	17 画像表示	測量図画像を移動、回転、拡大・縮小し、地図画面に重ね合わせる機能
		18 画像クリア機能	測量図機能にて表示した測量図をクリア（削除）する機能
	照会・印刷機能	19 単票表示	指定した図形に紐づく情報を単票形式で表示、印刷する機能
20 要約書データの取込		法務局から提供される要約書データをシステムに取り込むことができる。	
登記データ管理	登記データ取込	21 登記済通知書データの取込	法務局から提供される登記済通知書データをシステムに取り込むことができる。
		22 取込データの検索	システムに取り込んだ要約書データ及び登記済通知書を検索できる。
	登記データ照会	23 取込データの照会	システムに取り込んだ要約書データ（表示、甲区、乙区）及び登記済通知書データ（表示、乙区）の内容を確認できる。
土地データ管理	土地データ変換	24 土地履歴データの作成	要約書データ内にある土地データのみを抽出し、表題登記（過去履歴含む）と所有権情報等を元に、土地の登記履歴を作成できる。
	土地データ照会	25 土地最新データの検索	作成した土地の登記履歴のうち、最新の履歴のみを検索できる。 検索条件に「所在/地番、所有者氏名/住所（共有者含む）、地目、地積、登記日付、登記内容、閉鎖有無」等を指定できる。
		26 土地履歴データの検索	作成した土地の登記履歴のうち、過去の履歴を含めて検索できる。 検索条件に「所在/地番、所有者氏名/住所（共有者含む）、地目、地積、登記日付、登記内容、閉鎖有無」等を指定できる。
		27 土地履歴データの照会	検索結果から土地履歴データを選択し、登記情報（表示、甲区、乙区）を確認できる。 また、「要約書形式／登記済通知書形式／全部事項形式／台帳形式」で表示できる。
		28 土地履歴データの編集	検索結果から土地履歴データを選択し、登記情報を編集することができる。 また、作成した履歴データの処理状態（調査中、調査済など）や任意項目（必要に応じて利用可能）を編集することができる。
		29 土地履歴データの出力	検索結果をCSV形式（カンマ区切り）、TXT形式（タブ区切り）、Excel形式に出力できる。 出力対象の項目や出力順を指定し、出力するレイアウトを変更できる。
		30 土地履歴データの印刷	検索結果の中から印刷対象のデータを選択し、Excel形式、PDF形式、プリンタへ印刷することができる。 様式として「土地調査（現地調査）」、「交付請求書（全部事項申請）」、「住民票申請書（現住所照会依頼）」などが印刷できる。
		31 土地履歴データのファイリング	土地の履歴データにファイル（スキャンした測量図画像、現地写真、各種ドキュメントなど）をファイリングすることができる。
家屋データ管理	家屋データ変換	32 家屋履歴データの作成	要約書データ内にある建物・区建データのみを抽出し、表題登記（過去履歴含む）と所有権情報等を元に、家屋の登記履歴を作成できる。

別紙3 機能要件【固定資産管理GIS 機能一覧】

要件定義			
機能分類体系			要件
大項目	中項目	小項目	
■基本要件			
	家屋データ照会	33 家屋最新データの検索	作成した家屋の登記履歴のうち、最新の履歴のみを検索できる。 検索条件に「字/地番/家屋番号、所有者氏名/住所（共有者含む）、種類、構造/階数/床面積、登記日付、登記内容、閉鎖有無」等を指定できる。
		34 家屋履歴データの検索	作成した家屋の登記履歴のうち、過去の履歴のみを検索できる。 検索条件に「字/地番/家屋番号、所有者氏名/住所（共有者含む）、種類、構造/階数/床面積、登記日付、登記内容、閉鎖有無」等を指定できる。
		35 家屋履歴データの照会	検索結果から家屋履歴データを選択し、登記情報（一棟表示、専有表示、附属、敷地権、甲区、乙区）を確認できる。 また、「要約書形式/登記済通知書形式/全部事項形式/台帳形式」で表示できる。
		36 家屋履歴データの編集	検索結果から家屋履歴データを選択し、登記情報を編集することができる。 また、作成した履歴データの処理状態（調査中、調査済など）や任意項目（必要に応じて利用可能）を編集することができる。
		37 家屋履歴データの出力	検索結果をCSV形式（カンマ区切り）、TXT形式（タブ区切り）、Excel形式に出力できる。 出力対象の項目や出力順を指定し、出力するレイアウトを変更できる。
		38 家屋履歴データの印刷	検索結果の中から印刷対象のデータを選択し、Excel形式、PDF形式、プリンタへ印刷することができる。 様式として「家屋調書（現地調査）」、「交付請求書（全部事項申請）」、「住民票申請書（現住所照会依頼）」が印刷できる。
		39 家屋履歴データのファイリング	家屋の履歴データにファイル（スキャンした平面図画像、現地写真、各種ドキュメントなど）をファイリングすることができる。
マスタ管理	字マスタ 登記地目マスタ 登記種類マスタ 登記構造マスタ 所有者マスタ 共有者マスタ 登記事由マスタ 登記内容マスタ 処理状態マスタ コード変換	40 マスタの追加/編集/削除	所在（大字小字、町丁目、かな）をコード管理することができる。
		41 マスタの追加/編集/削除	地目をコード管理することができる。
		42 マスタの追加/編集/削除	種類をコード管理することができる。
		43 マスタの追加/編集/削除	構造（主体、屋根、地上階数、地下階数）をコード管理することができる。
		44 マスタの追加/編集/削除	所有者（氏名、住所）をコード管理することができる。
		45 マスタの追加/編集/削除	共有者（氏名、住所、持分分子、持分分母）をコード管理することができる。
		46 マスタの追加/編集/削除	登記事由をコード管理することができる。
		47 マスタの追加/編集/削除	登記内容をコード管理することができる。
		48 マスタの追加/編集/削除	登記情報の処理状態（調査中、調査済など）をコード管理することができる。
		49 マスタのコード変換	登記情報の各種名称（所在、地目など）から、マスタ管理しているコードに変換できる。
運用管理	データソース作成 データソース変更 パスワード変更	50 データソース作成/破棄/切替	データを分割して管理することができる。（例、市町村毎にデータを分割するなど） ログインしたまま、データソースを切り替えることができる。
		51 ユーザパスワード変更	ログインユーザのパスワードを変更できる。 また、パスワードの複雑さや有効期限を設定でき、有効期限を超えた場合にパスワードを変更させることを促すことができる。
システム管理	グループ管理 ユーザ管理 メニュー制限 機能制限 データソース制限 外字マスタ設定	52 グループの追加/編集/削除	ログインユーザが所属するグループを管理することができる。
		53 ユーザの追加/編集/削除	ログインユーザを追加/編集/削除することができる。
		54 利用可能メニューの設定	ログインユーザが所属するグループ毎に利用可能なメニューを設定変更できる。
		55 利用可能機能の設定	ログインユーザが所属するグループ毎に利用可能な機能（出力、印刷、添付など）を設定変更できる。
		56 利用可能データソースの設定	ログインユーザが所属するグループ毎に利用可能なデータソースを設定変更できる。
		57 外字データの取込	法務局から提供される外字データをシステムに取り込むことができる。
58 外字データの変換	法務局で扱われている外字を自治体で扱われている外字に変換することができる。		